

令和5年度青森県防災会議原子力部会 議事概要

1 日時

令和6年1月9日（火）13:30～13:50

2 場所

アートホテル青森 3F 陸奥

3 出席者

別添名簿のとおり

4 事務局

坂本危機管理局長、竹ヶ原原子力安全対策課長ほか

5 議題

青森県地域防災計画（原子力災害対策編）修正案について

6 概要

議題について、事務局から修正案を説明し、委員及び専門委員から了承をいただいた。
意見は以下のとおり。

（片桐専門委員）

地域防災計画修正案についてはこれで了承。

計画を策定することも重要だが、計画を実行するための環境をつくることが重要。そのためには訓練が必要で、訓練の積み重ねが重要。

今般の能登半島地震については、東日本大震災の対応を思い出す。自身の福島第一原子力発電所事故対応の経験からも、災害時には計画通りにいかないことも多くある。そのような場合どうするかを日頃から考え、訓練や議論を続けてほしい。

意識の持ちようが肝要である。

（坂本部長）

重要な御指摘をいただいた。

県としても、訓練は重要と認識しており、図上・実動訓練を実施しているところ。

訓練において、できなかったことを課題として洗い出し、見直しを図り、次の訓練につなげ、積み重ねていくことが大事であると考えている。

また、今回の会議のように、関係機関同士の顔の見える関係を構築することも重要であると考えている。

引き続き、御協力等よろしくお願ひしたい。

以上